

質 問 順 位	2	質 問 者	安 樂 良 幸 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
1. 市政運営の基本的な考え方	1. 令和6年度における市政運営について	1. 長期にわたり市民生活に影響を及ぼした新型コロナウイルス感染症も昨年5月には2類から5類に変更され、コロナまん延前の日常を取り戻しつつありますが、いまだ完全とは言えない状況です。 また、市立病院経営の一助となっていた新型コロナウイルス感染症に伴う国からの補助金の打ち切り、ふるさと納税の厳格化に伴う寄付額の低下、物価高騰など、不安要素が散見される中、令和6年度の市政運営の舵取りをするにあたり、現状認識と今後の方向性について市長の考えを伺います。		
	2. 滝川駅周辺整備について	1. 長年の懸念であった本市の玄関口である滝川駅周辺整備については、基本構想が策定され、市民の皆さんや各団体の意見を聞きつつ、検討を重ねながら構想を具体化して、次のステップである基本計画に移行していくと考えますが、可能な限り低コストで全てを網羅できる完璧な施設の建設を目指すのが理想的ではありますが、駅前の賑わいあふれる空間には何が必要かをしっかり精査し、将来の滝川市の財政状況を見据え、身の丈に合った施設をスピード感をもって建設すべきだと思いますが、市長の考えを伺います。		
	3. 企業誘致について	1. 次世代半導体の開発・製造を目指すRapidus（ラピダス）株式会社など北海道内へ進出する新産業の波及効果に対して、本市がどのように関われるのかといった観点から、新たな可能性を探ってまいりますとありますが、すでに着工されている千歳周辺は別として、その他の自治体では誘致活動が活発化していないと聞いています。今がその好機であり、迅速に誘致活動を推進すべきだと思いますが、市長の見解を伺います。		

質 問 順 位	2	質 問 者	安 樂 良 幸 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
2. 安心して子どもを育み、学び、笑顔あふれるまち	1. 児童館・放課後児童クラブなどの運営見直しについて	1. 児童厚生員の恒常的な人員不足や一部の放課後児童クラブでの定員超過などの課題を解決し、利用する子どもが安全に過ごすことができ、保護者が安心して子どもを預けられるように民間事業者の活用など運営を見直すとありますが、児童厚生員の補充や、定員超過の対処法、民間事業者の活用要領など、現時点での考えを伺います。		
	2. 学校給食費の支援について	1. 昨年の第2回定例会でも質問しましたが、子育て世帯の経済的支援を図るため、学校給食に係る食材費上昇分について公費負担するとありますが、先の見えない物価上昇に鑑み、将来的には食材費上昇分とは別に1割でも、2割でも公費負担を増額して、子育て世帯の負担を軽減すべきだと思いますが、見解を伺います。		
	3. 国際交流事業の推進について	1. 昨年10月に新たに姉妹都市提携を交わした米国マサチューセッツ州ロングメドー町との交流事業は、滝川の未来を担う中高生の英語能力向上と人種や国籍を超えた親睦などグローバルな人材育成にもつながる素晴らしい事業であると思料します。令和6年度の「ジュニア大使訪問団派遣事業」及び「ロングメドー高校訪問団受入事業」の概要について伺います。		
	4. 滝川市B&G海洋センターの新たな整備について	1. 滝川市B&G海洋センターの新たな整備については、子どもたちに水上スポーツだけではなく、さまざまな体験、学び、交流が生まれる複合施設としての早期実現を目指すと思いますが、限られた予算の中、本市の観光につながるグライダーと同様にカヌーという特色を生かし、市民だけではなく多くの人々を呼び込むなど、交流人口の増加が期待できる施設の建設を望むところですが、計画の概要について伺います。		

質 問 順 位	2	質 問 者	安 樂 良 幸 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
3. 健康で、優しく、安全に暮らせるまち	1. 市立病院における広域医療連携の更なる推進について	1. 滝川市立病院は、地域の基幹病院として今日まで住民に対し安全・安心な医療サービスを提供してきました。しかしながら、滝川市を含む各自治体病院を取り巻く環境は人口減少や医師、看護師不足により年々厳しくなることが予想され、将来的に単独での病院経営は困難になるものと推察されます。 今からしっかりとした広域医療連携の枠組みをつくり、住民に対し安定した医療を提供できるようにすることが急務だと思いますが、市長のお考えを伺います。		
	2. 介護人材の確保について	1. 介護に関する普及啓発や介護の資格取得に係る費用の助成など、介護人材の育成と確保に向けた取組みを推進するとありますが、どの様に普及啓発をするのか、また資格取得に係る費用助成制度の概要について伺います。		
	3. ヒグマ対策について	1. ヒグマの出没による被害を防ぐため、新たに設置される鳥獣被害対策実施隊の編成と活動期間はどのように考えているのかを伺います。		
		2. 市街地での出没を想定した机上訓練は実行動につながる取組みであり、関係機関同士の連携が強化されるものと考えます。 実施時期及び参加範囲などの訓練概要について伺います。		

質 問 順 位	2	質 問 者	安 樂 良 幸 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
4. 元気で魅力ある産業と、人が集うまち	1. 滝川ふれ愛の里の管理運営について	1. 滝川市民の憩いの場となっている滝川ふれ愛の里は、市民にとって必要な施設であると認識しています。 令和5年4月から株式会社滝川振興公社が指定管理者として管理運営し、次年度は今後の施設のあり方を見定めるとありますが、どのように考えているのか見解を伺います。		
	2. 観光振興について	1. 本市には、菜の花や丸加高原、グライダー、カヌー、紙袋ランターンフェスティバルなどの集客に資する観光資源はあるものの、宿泊施設が少なく滝川を訪れる観光客のほとんどが一時的滞在にとどまっているのが現状です。 滞在時間を延ばし、経済波及効果の向上を目指すためにも、宿泊事業者（民間企業等）に対して宿泊施設の誘致（建設）活動を推進することが必要であると考えますが、見解を伺います。		
	3. Letara（レタラ）株式会社への支援について	1. 旧江部乙中学校校舎に係る使用貸借期間付きでの売買契約を締結した Letara（レタラ）株式会社の滝川市への進出については、将来の本市における経済の活性化や雇用の創出などにおいて、大いに期待を寄せるところでありますが、今後、関係機関と連携してどのような支援を行い地域に根付いてもらうのかを伺います。		
5. 都市と農村が調和し、便利で、快適なまち	1. 空家等対策について	1. 著しく保安上危険となるおそれのある特定空家等の代執行による除却のほか、市内全域での空家等の実態調査を行うとしていますが、所有者が判明している場合は、その所有者が自主的に空家を解体することが重要であり、それを促す補助金を制度化すべきだと考えますが、見解を伺います。		

質 問 順 位	2	質 問 者	安 樂 良 幸 議 員	
件 名	項 目	要 旨		メ モ
6. 効率的な行財政運営等	1. ふるさと納税について	1. ふるさと納税は、本市にとって将来の政策に影響を及ぼす貴重な自主財源だと思いますが、制度が厳格化されたことを受け寄付額が低下しています。今後、返礼品の充実とポータルサイトの活用、そして首都圏でのPR活動に取り組むとありますが、具体的な内容について伺います。		
7. 学校教育について	1. コミュニティ・スクールについて	1. コミュニティ・スクールについては、学校と保護者や、地域の皆さんがともに知恵を出し合い、目標やビジョンを共有し、一緒に協働しながら子どもたちの豊かな成長を支えていく「地域とともにある学校づくり」を進める仕組みであり、本市においては各中学校区（江陵、明苑、開西）に学校運営協議会を設置して活動していると認識しています。学校と保護者との連携は確保されていると思いますが、地域との結びつきについてはどのように考えているのかを伺います。		
	2. 部活動の地域移行について	1. 本市においても今後、部活動の地域移行について検討し、議論を深化させていくものと思いますが、指導者や場所の確保、親の負担などさまざまなことが懸念されます。構想又は方向性などについて教育長の考えを伺います。		